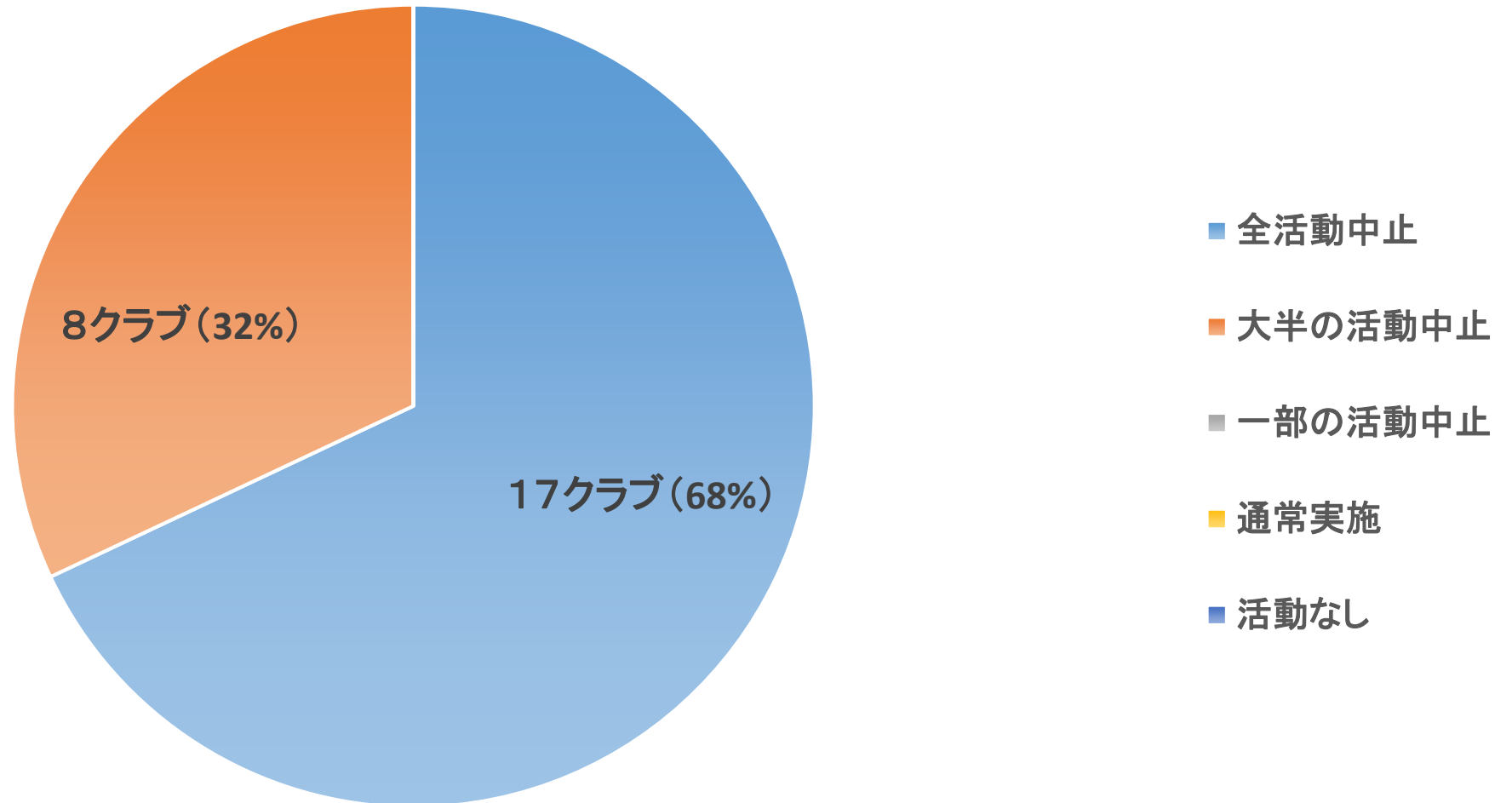


新型コロナウイルスに対する活動状況調査(4/24)

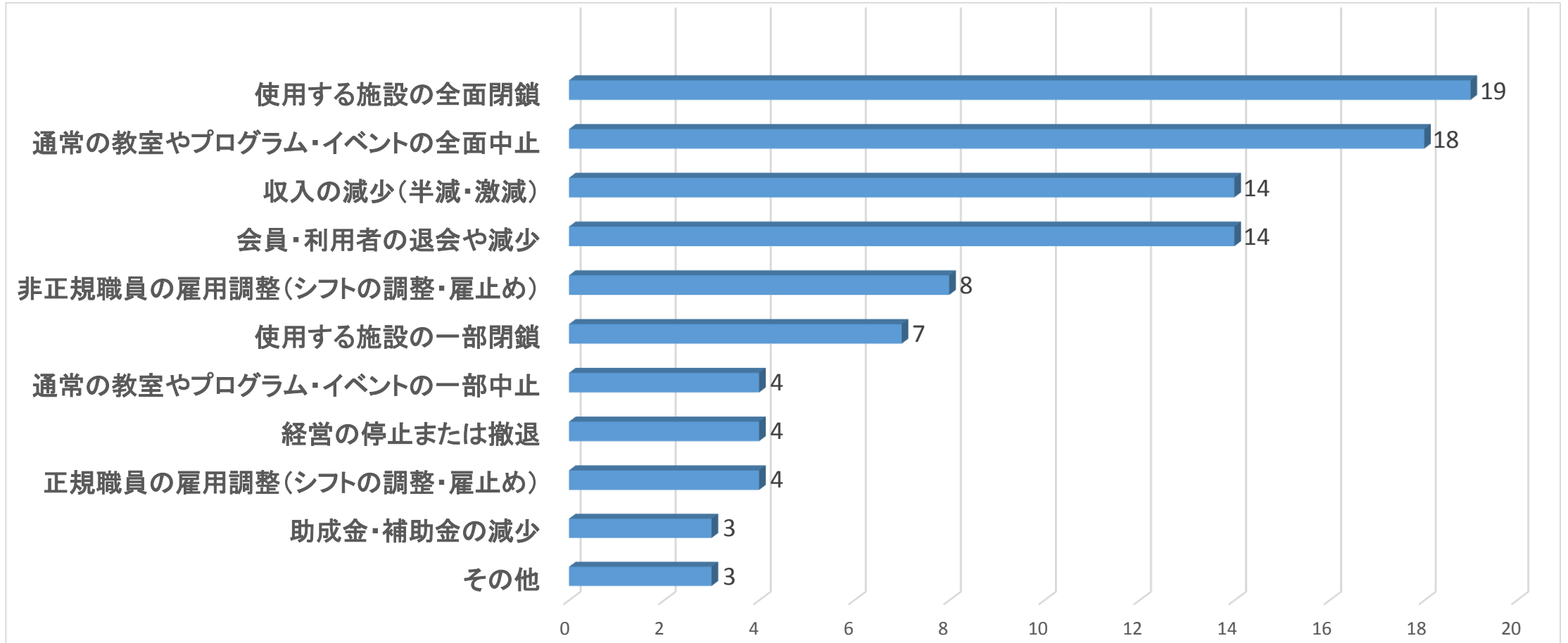
調査対象:岩手県内58クラブ 25クラブより回答

岩手県広域スポーツセンター

Q1. 現在のクラブの活動状況について

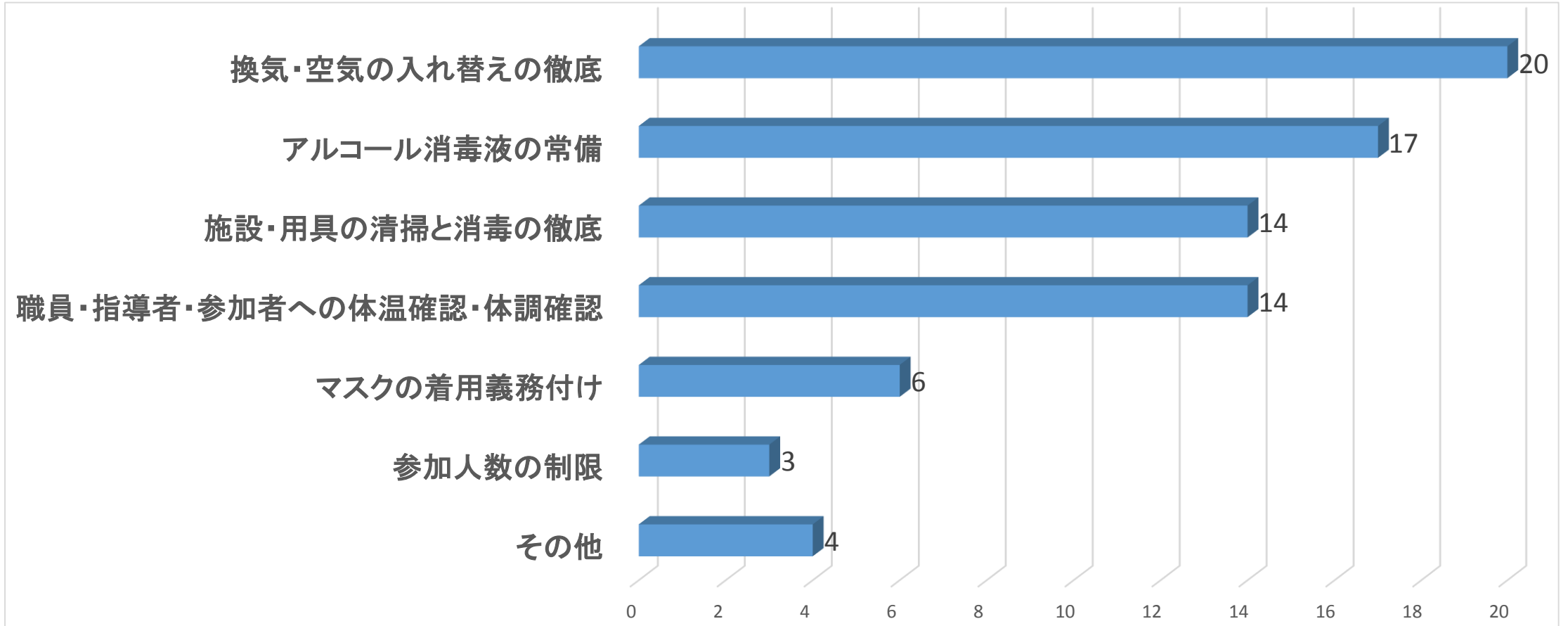


Q2. クラブへの影響について(複数回答)



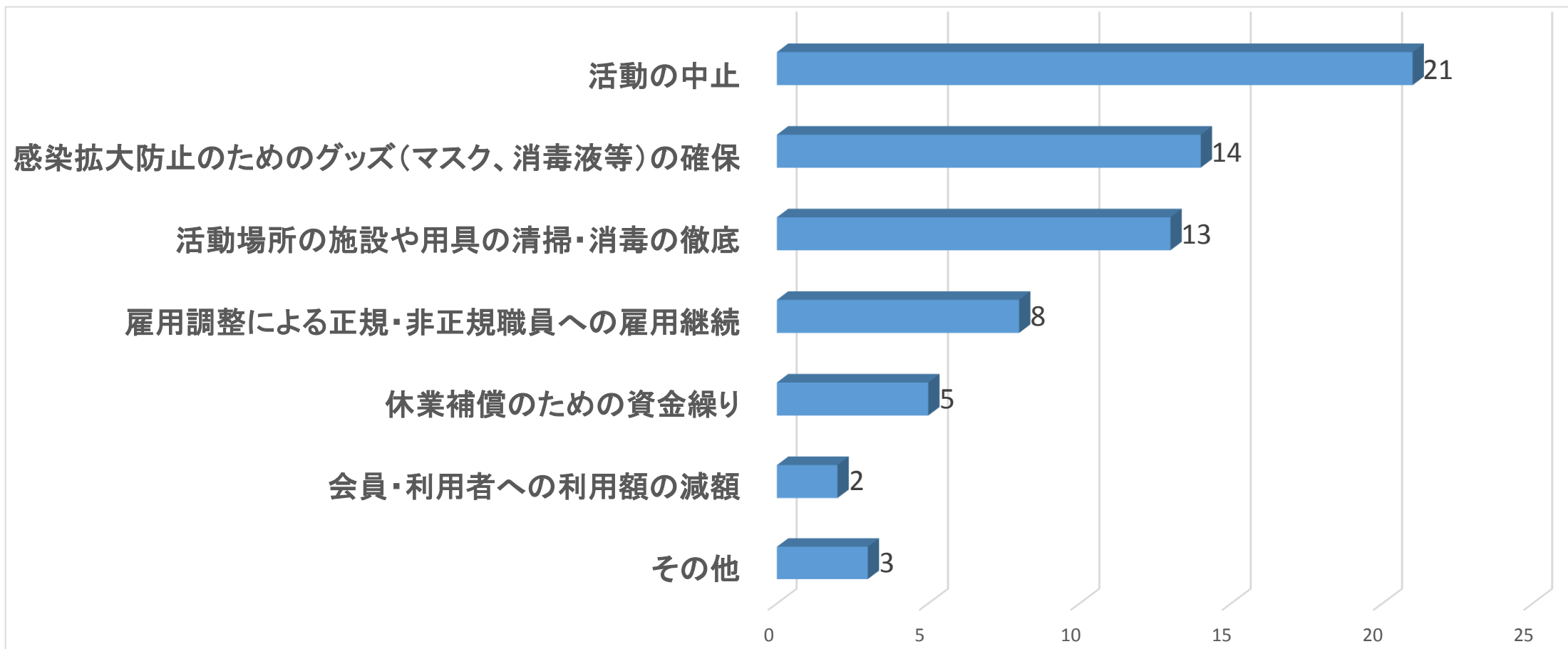
その他 ・体育協会の中での活動であるため特に問題はない ・活動拠点の臨時休館により活動を中止
・行政から補助金の変更もあり得ると言われている。

Q3. クラブで実施している感染予防対策について(複数回答)



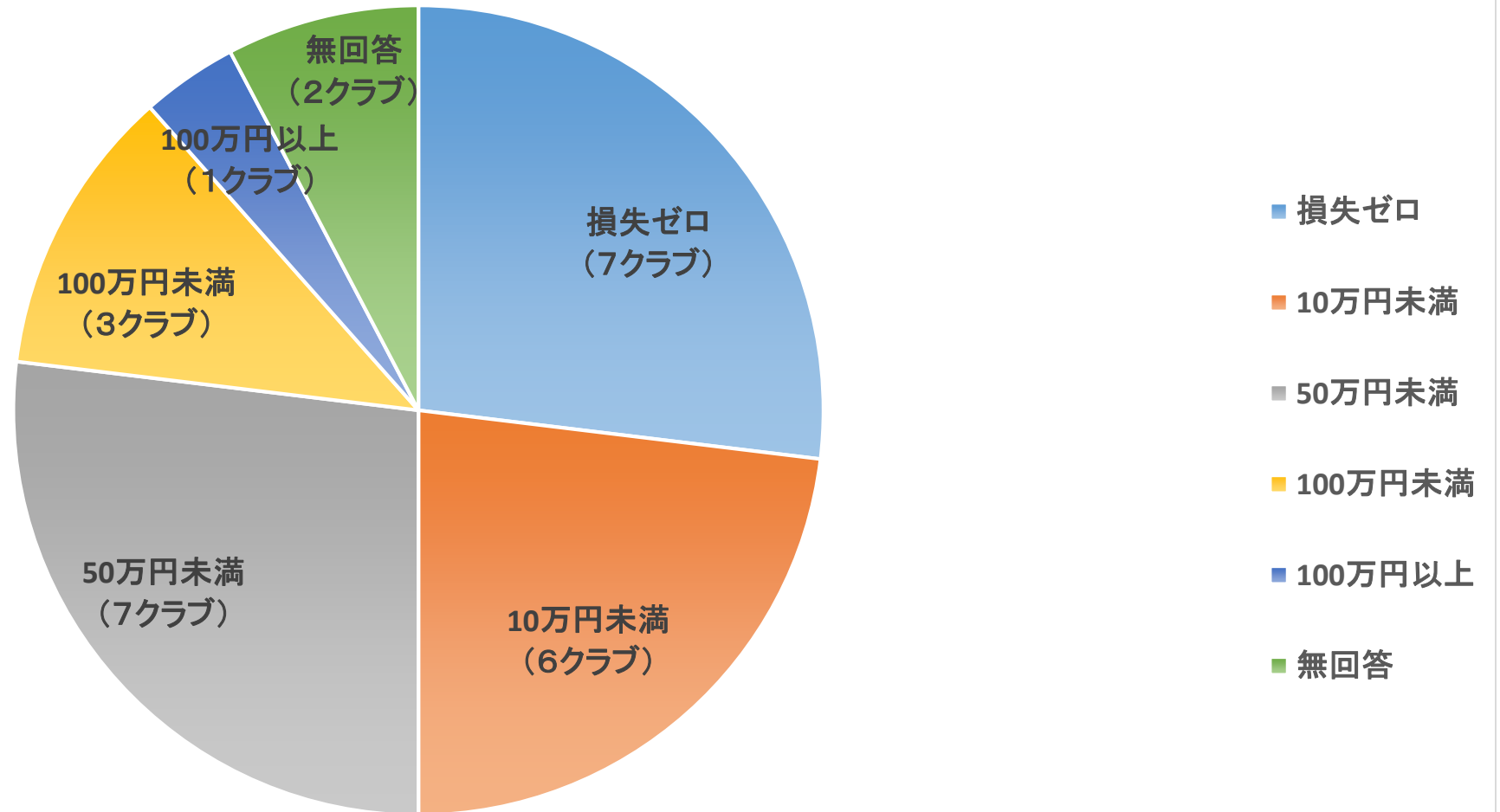
その他 ・手洗い・うがいの励行声かけ ・事務室に入室する際に入室記録の記入と、手指消毒の徹底、喚起を定期的に行っている。
・次亜塩素酸水(霧吹き)の活用。お寿司屋さんから無償で提供いただいている。 ・広い会場での活動へ変更して(隣人との間隔5メートル)活動。

Q4. どのような工夫で困難を乗り越えていくか、もしくは乗り越えようとしているか(複数回答)

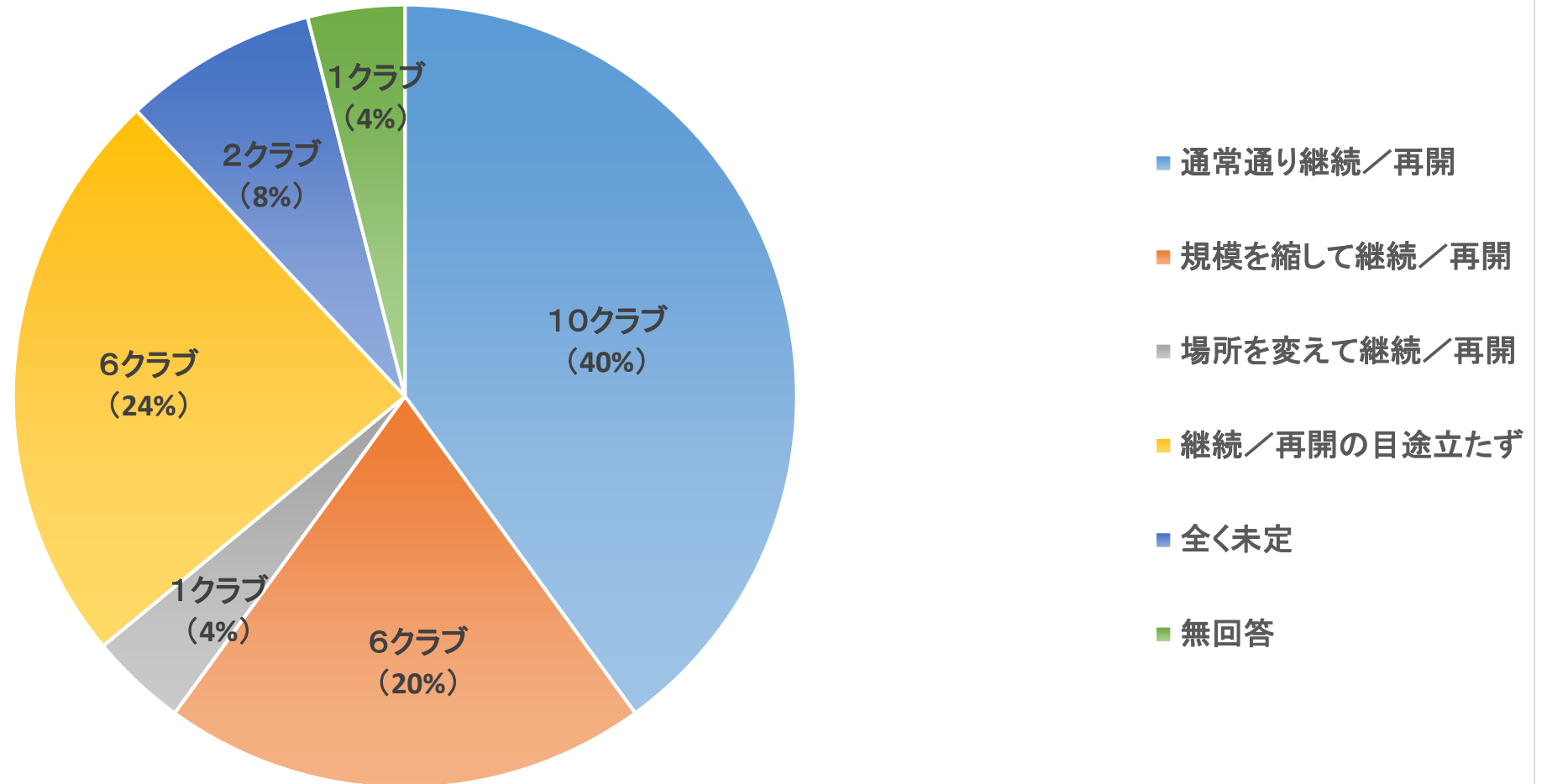


その他 ・活動の方法(オンライン講座等)の導入検討 ・選択肢の項目について、これからの課題になっていくと思う。
・クラブが休業補償など申請できる対象となるのか? なるなら当然申請したい。

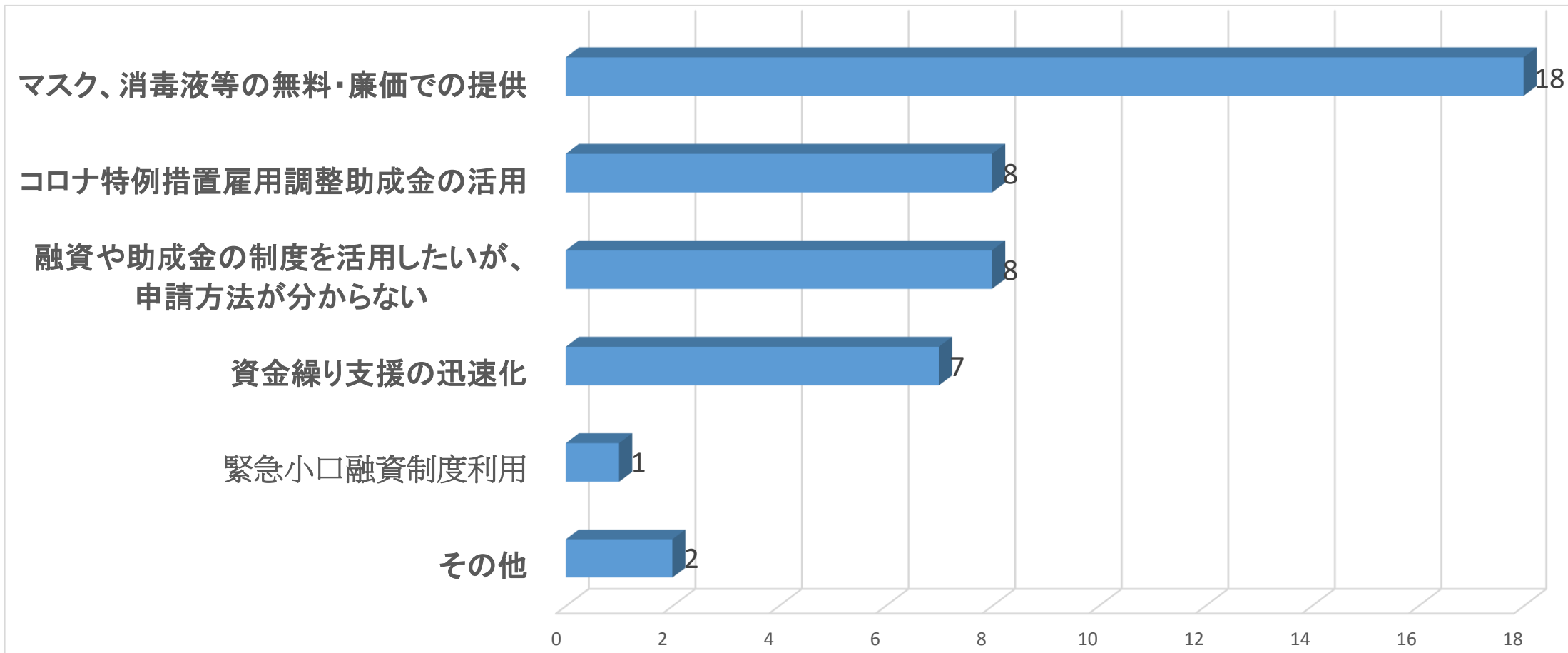
Q5. 新型コロナウイルスによる、クラブのこれまでの損失額 (概算)について



Q6. クラブの今後の経営継続について



Q7. クラブが希望する国や自治体からの支援策について (複数回答)



その他 ・助成金の活用も考えていくが、見通しが立たないので何とも言えない ・体育館指定管理料の中で調整する